



2017年12月13日

株式会社 リクルート ライフスタイル

『じゃらん』2017年の年末年始 国内旅行の人気旅行先を発表

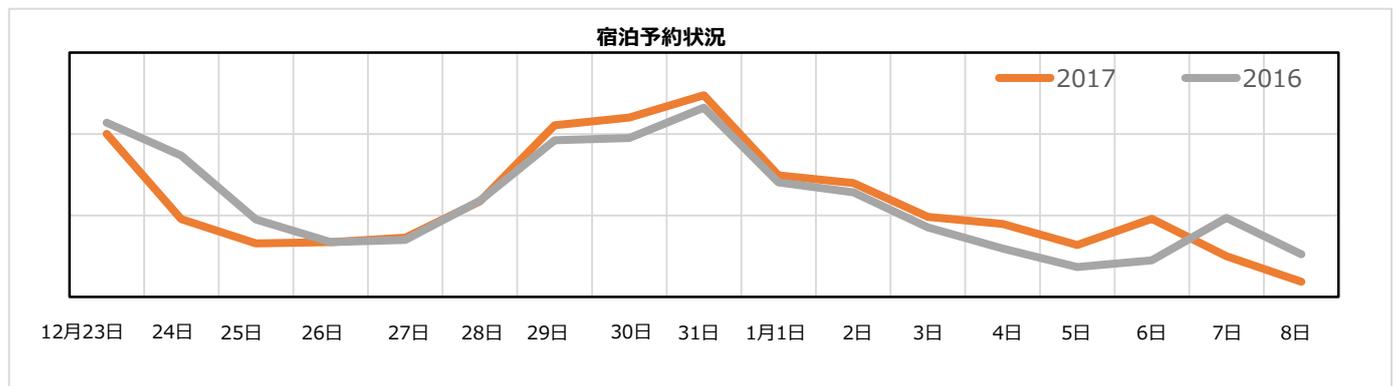
人気旅行先は前年に引き続き東京都が1位 宿泊予約の前年比増加率 1位は岩手県

株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：浅野 健）は、旅行サイト『じゃらんnet』上における年末年始の期間（2017年12月23日（土・祝）～2018年1月8日（月・祝））の宿泊予約状況より、国内旅行の人気旅行先についてまとめましたので発表いたします。

2017年 年末年始の国内旅行動向

■ 年末年始の宿泊予約状況

宿泊予約のピーク日は12月31日（日）となり、年越しを旅行先で過ごす人が多いことが予測されます。また年明け以降、宿泊予約は前年に比べ、1月1日（月・祝）～1月6日（土）にかけ伸長しております。平均宿泊数は「1.2泊」ですが、沖縄県の離島や市内などは2泊以上となっており、エリアによって差が出る結果になりました。



<人気旅行先ランキング ベスト10>

2017年	2016年	都道府県
1位	1位 (→)	東京都
2位	2位 (→)	北海道
3位	3位 (→)	大阪府
4位	4位 (→)	千葉県
5位	6位 (↑)	静岡県
6位	5位 (↓)	神奈川県
7位	7位 (→)	沖縄県
8位	9位 (↑)	長野県
9位	10位 (↑)	兵庫県
10位	11位 (↑)	京都府

<人気旅行先ランキング>

1位に東京都、2位に北海道、3位に大阪府がランクインし、トップ10内の順位、顔並びは前年とほぼ変動がありません。1位の東京都は、クリスマスイベントやカウントダウンイベントなどが随所で行われる予定ですが、これを目的に訪れる旅行者が多いと予測されます。

前年より順位を上げた5位の静岡県は、中でも熱海エリアがもっとも予約が多く、次いで浜松・浜中湖エリアという結果になりました。浜松市は現在放送中の大河ドラマの舞台であり、聖地巡礼の影響で予約が増えているものと考えられます。

<前年比増加率ランキング>

1位に岩手県、2位に香川県、3位に沖縄県がランクインしました。1位の岩手県、2位の香川県にある「SNS映え」スポットは、この年末年始も注目です。

岩手県にある日本三大鍾乳洞の一つである龍泉洞は、昨年台風10号の被害で閉鎖していましたが、今年3月に営業を再開しました。冬季限定イルミネーションが開催されているなど、冬ならではの幻想的な景色が楽しめます。香川県にある約1km続くロングビーチ「父母ヶ浜」は、夕焼け時に、まるでボリビアのウユニ塩湖のように、水面が鏡のような幻想的な写真を撮れると人気が高まり、訪れる方も増加しています。

<前年比増加率ランキング ベスト5>

2017年	都道府県
1位	岩手県
2位	香川県
3位	沖縄県
4位	島根県
5位	広島県

【『じゃらんnet』国内宿泊旅行動向抽出条件】

- ・2017年11月24日（金）時点での予約人泊実績をもとに前年同時期比で算出
- ※チェックアウト日ベース、ただし宿泊予約状況はチェックイン日ベースで算出
- ・対象期間：2017年12月23日（土・祝）～2018年1月8日（月・祝）
- ・国内旅行：国内宿泊、ANAじゃらんパック、JALじゃらんパック、インバウンド
- ※レジャー予約のみ（1室利用人数1名予約は除く）

【本件に関するお問い合わせ先】

<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press>